

高洲地区社協だより

第57号

平成27年12月20日発行 事務局 高洲地区交流センター Tel 635-1458 Fax 634-0278

ふれあいまつりは大盛況

チャリティーバザー収益金を受諾

晴天の空の下、11月1日（日）高洲地区交流センターで「第34回高洲地区ふれあいまつり」が大に開催されました。今年もふれあい広場では、各コーナーを開設。交流センター1階では園児、児童、生徒による各種発表、2階ではチャリティーバザー、老人クラブ、円月荘の方々の作品展示コーナーと盛りだくさんの催しで賑わい、4,500人ほどが訪れ、楽しんでいただきました。

チャリティーバザーでは毎年地域のみなさまより多くの献品を頂き、ありがとうございました。毎年民生委員が担当していますが、前日の準備では、特に値付けについては、品物を提供して下さった方々のお気持ちを大切に、配慮いたしました。日用品は安価で特に人気があり、あっという間に売り切れ。心のこもった手作り品も手に取り、感心しながら笑顔で買っていただきました。今回、売上金も昨年を上回り、295,000円となり、献品くださったみなさま、お買い上げくださったみなさま、ご協力くださったみなさまに深く感謝申し上げます。例年どおり高洲地区社会福祉協議会に寄附し、地区の社会福祉活動に利用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

展示品のコーナーでは、細かいところまで綺麗によくできている折り紙や編み物。みなさん、すばらしいと言っていました。そば打ちコーナーの予約はいつもいっぱい、今日の夕飯は手打ちそばでしょうか？ 集会室での発表はみんなが一体となって、すばらしいものでした。子どもたちは元気で力いっぱい踊ったり、身を乗り出して歌ってくれる姿が印象的でした。

ふれあい広場ではどのコーナーも人気があり、食べ物のコーナーでは行列をつくっていました。作ったり食べたりで親子で喜んでいただけたようです。各ブースは大忙しでうれしい悲鳴をあげていました。保健委員さんによる簡単な健康チェック、保護施設のみなさんの作品はプロ並みのできばえで、見



入っておられるかたもいました。食推協の栄養を考えたにんじん飯、給食で人気のさくら飯、どれもおいしそうで売り切れていました。刃物研ぎのコーナーはこの一年待っていましたと予約でいっぱい。研ぎ師の方は黙々と研いでいただきました。今年も女川のみなさん応援バザーを開催し、みなさんのご協力をいただきました。

多くの方々に来ていただき、多くのかたとふれあい、よい思い出となりました。（高洲第一、第二地区民生委員・児童委員協議会）

グループ紹介

「兵中ふれあいサロン」 ～二つのサロンで構成～

みなさん今日は、私どもふれあいサロンは、平成15年4月に、町内会・地区社協・そのほか大勢の方のご支援・ご協力をいただき開設することができました。

発会当時の構成人員は、会員20名、ボランティア15名、運営委員（ボランティア）16名、計51名でスタートされました。サロンの一番の目的は、家庭に閉じこもりがちな高齢者に仲間づくりの中で「元気になってもらう」更には「生き生きしてもらう」ことを目的に実施し、今年で13年目を迎えました。今年27年度の構成人員は、会員30名、ボランティア23名、運営委員（ボランティア）20名、計73名で、一年間の活動計画にそって推進させていただいております。

まず、各サロンの活動内容ですが（第一サロン・第二サロン二つの構成となっています）、第一サロンは、年間12回の定例会、自前・出前講座・体力作り・脳トレ、5月・11月は特別企画で日帰り旅行を実施しています。第二サロンは年間、カラオケ部52回、合唱部25回、手芸部19回それぞれ実施されました（平成26年度実績）。サロンの会員のみなさまは、各開催日が待ちどおしい様子と聞いております。今後も全員が「おもしろい」「気配り」を持って楽しいサロンにしていきたいと、みなさんが日々努力しています。

写真＝磐田市中大原サロン「ちよっくら」視察受け入れの様子



フードドライブにご協力を！

家庭で眠っている食品を寄附してください

フードドライブとは、家庭で眠っている食品を持ち寄り社会福祉協議会などを通じてフードバン

クに寄附する活動です。（寄附物品は食べ物に困っている人に届けられます。）「今日食べるものがない」という声にあなたのアクションで応えてみませんか。

- ◆期 間 平成28年1月6日（水）～1月29日（金）
- ◆収集場所 高洲地区交流センター、市内公民館、市役所ロビー ほか
- ◆注意事項
 - ・平成28年2月以降の賞味期限が記載された未開封で破損していないもの
 - ・缶詰、パスタ、そうめん、インスタント食品などが喜ばれます。
- ◆主 催 NPO法人 フードバンクふじのくに
- ◆問 合 せ 藤枝市社会福祉協議会地域福祉係 ☎667-2940



地区社協によります「暮らしの調査」にご協力をお願いします。

この調査は、高洲地区をよりよい地域とするため、地域における状況として、「ふだんの生活」「地域との関わり」「防災及び災害」について、アンケートを実施します。

これにより、課題を把握し、解決方法の検討を行い、地域福祉の増進とともに、住民同士の絆を深めるための施策を展開してまいります。

- ◆対 象 高洲地区住民（抽出） 300世帯
- ◆実 施 時 期 平成27年12月中旬～平成28年1月下旬
- ◆お願い・回収 担当者が直接お伺いします。
- ◆お問い合わせ 高洲地区社会福祉協議会事務局（高洲地区交流センター：☎635-1458）